

	△の 数	訂 正 記 事	設計	検図	年月日		△の 数	訂 正 記 事	設計	検図	年月日
△							△				
適 用 規 格											
定格	使用温度範囲		(注1) -30℃～+105℃			保存温度範囲		-40℃～+105℃			
	電 流		1 A			電 圧		A C 1 2 5 V			
性 能											
	項 目		試 験 方 法			規 格			QT	AT	
構造	外観、構造及び 仕上げ		目視、寸法測定器にて測定。			図面と合致していること。			○	○	
	表 示		目視にて確認。						○	○	
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗		DC1Aで測定する。			30mΩ以下			○	—	
	低電圧、低電流下 の接触抵抗		AC20mV以下、0.1mA (DC又は1000Hz) で測定 する。			30mΩ以下			○	—	
	絶 縁 抵 抗		DC 500 Vで測定。			100MΩ以上			○	—	
	耐 電 圧		AC 500 Vの電圧を1分間印加する。			せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	—	
機 械 的 性 能	単 体 挿 抜 力		の鋼製ピンで測定する			差込力 N以下 引抜き力 N以上			—	—	
	繰り返し動作		30回の抜き差しを行う			①接触抵抗：60mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆがみがないこと			○	—	
	耐 振 性		周波数 20～200Hz、加速度43.1m/s ² で3方向 各3時間試験する。			①10μs以上の電氣的瞬断がないこと ②接触抵抗：60mΩ以下 ③破損、ひび、部品のゆがみがないこと			○	—	
	耐 衝 撃 性		振動数20～50Hz、加速度66.6m/s ² で1時間試 験する。			①10μs以上の電氣的瞬断がないこと ②接触抵抗：60mΩ以下 ③破損、ひび、部品のゆがみがないこと			○	—	
	ロ ッ ク 強 度		98N以下の引張力をかん合軸方向に加える。			①印加中十分結合していること ②印加後結合部などに異常がないこと			—	—	
	定常状態の耐湿性		温度60℃、湿度90～95%中に500時間放置 する。			①接触抵抗：60mΩ以下 ②絶縁抵抗：100MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆがみがないこと			○	—	
環 境 的 性 能	熱 衝 撃		温度-40→5→35→85→5→35℃ 時間 30→5 →30→5分 を1000サイクル試験する。			①接触抵抗：60mΩ以下 ②絶縁抵抗：100MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆがみがないこと			○	—	
	耐 熱 性		温度105℃中に300時間放置する。			①接触抵抗：60mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆがみがないこと			○	—	
	耐 寒 性		温度-55℃中に120時間放置する。			①接触抵抗：60mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆがみがないこと			○	—	
	塩 水 噴 霧		濃度5%の塩水、96時間放置する。			①接触抵抗：60mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと			—	—	
	耐亜硫酸ガス性		濃度500ppm、8時間放置する。			①接触抵抗：60mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと			○	—	
	はんだ耐熱性		はんだ温度260℃、浸せき時間10秒間で 試験する。			外観の変形及び端子などに著しい ガタがないこと			—	—	
	はんだ付け性		はんだ温度230℃、浸せき時間3秒の はんだ付けを行う。			はんだ浸せき面95%以上が新しい はんだでぬれていること。			—	—	
備考 (注1) 通電による温度上昇を含む。 (注2) 環境・耐久試験後の外部導体の接触抵抗は、 120mΩ以下。						製 図 AMC 06.1.10 栗 谷	設 計 AMC 03.1.20 根 井	検 図 	承 認 	出 図	
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目											
HRS		ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表			製品名 GT13-30/F4-5PCF (70)		
旧CL CL		図番 S L C 4 - 1 6 6 1 4 6 - 0 1				製品コード C L 7 6 3 - 0 0 6 6 - 9 - 7 0				1 1	

TO
AMC

